

碧南防災ボランティア連絡会 定例会

日時 平成26年8月19日(火) 午後7時～

場所 へきなん福祉センターあいくる 2階ダイルム

出席者：神谷賢司、禰宜田悦子、鳥居隆幸、石井庸暘、角谷早苗、加藤政夫、竹原幸子、福田幸子、西尾雅好、杉浦
卿子、神谷幸子、板倉美由紀、須田翠子、斉藤富美枝、石川良治
事務局 古川、鈴木

1 平成26年8月31日(日) 午前 愛知県・碧南市津波・地震防災訓練

- ・会場 玉津浦グラウンド：出席予定者は、神谷賢司、禰宜田悦子、板倉美由紀、石川良春、神谷幸子、福田幸子、斉藤富美枝、須田翠子、山本真澄
 - ・現地集合時間：7時(前日30日に活動可能な方は、13:00現地集合)
 - ・前回の定例会次第にも書きましたが、直接会場に行ける車の台数は限られています。訓練参加者送迎で3台です。乗り合わせでお願いします。
 - ・乗り合わせ集合場所：市役所7:00出発(山本真澄、板倉美由紀、神谷幸子、斎藤富美江)、社協6時45分出発(社協古川、須田翠子)
 - ・車を出していただく方：山本真澄(参加者搬送)、社協(災害ボラセン、展示物)、神谷賢司(荷物運搬)
- *6:45～7:40に限り、玉津浦グラウンド会場の駐車場の出入りが可能です。

①災害ボランティアセンター開設訓練

- ・当日参加可能な方をメインに運営の模擬訓練を実施。訓練時間があまりなかったため、1回のみ習となりました。被害想定など修正が必要な箇所は、事務局が対応します。まだまだ不安が残るところはありましたが、各参加者が本配布のマニュアルを参考に当日運営協力をお願いします。
- ・かけつけボランティアは、当日会場にいる方を対象にチラシを配りながら、参加してもらうことを想定しています。
- ・災害ボラセンのPRチラシの作成は、事務局が対応します。
- ・碧南防災ボランティア連絡会のPRチラシは、神谷賢司さんが作成します。

②展示物の確認

- ・前回の会議で津波シェルター展示、ポリ袋でつくるレシピの模擬展示、テント一張り使って防災グッズの展示(市役所で行った内容程度)との話でした。
- ・テーマは「自助でどこまでできるか」。
- ・新たに神谷さんより、畳テントの提案。
- ・自宅にある畳を使い、被災時に屋外で過ごせる空間を作ることを目的に神谷賢司さんが提案。畳3畳を使い、塩ビパイプで屋根の骨組み、ブルーシートをかけて屋根を作りました。
- ・浅井畳商店さんから、和紙で作られた半畳の畳の紹介がありました。表面は撥水加工がされています。軽量で運びやすいので様々な用途に使える可能性があります。
- ・31日当日にも畳テントを展示予定。前日30日に畳搬入等の作業予定。
- ・展示に津波シェルターも予定。市役所が救命胴衣の展示。

2 直近の活動予定

- ・8月25日(月)こころつく新川で親子を対象に防災食講座を実施。
参加予定者：神谷賢司、禰宜田悦子、斉藤富美枝、竹原幸子、福田幸子
他に協力可能な方がいれば、お願いします。あいくる2階、調理実習室で10時開始予定。

3 平成26年度碧海5市災害ボランティアコーディネーター養成講座

ご協力・ご参加ありがとうございました。

ファシリテーターとして活躍していただいたので、連絡会へわずかながらの謝礼をお渡ししました。

今回の講座で野尻先生より、「泥を見ないで、人を見る」と災害ボラセンの活動に大切なことを教えてもらいました。また、災害時のボランティア活動の意義に、片付けだけではなく、人との関わりや人に寄り添うことなどを改めて確認できました。

また、災害ボラセンの運営に大切なこととして、「いのちを大切に」「共に生きる」「人それぞれのいのちと価値」について触れられました。日本古来の言葉に「風土」があり、外の人を受け入れることの大切さを教わりました。

5 その他

①さわやかふれい講座 9月6日、20日、10月4日 各日とも土曜開催
被災時の災害弱者への理解にもなります。是非、参加をしてください。

②南木曾の災害ボラセンでの活動報告

・禰宜田悦子さんより・・・参加していたボランティアから心無い発言があった。被災者がすぐ近くにいるにも関わらず「こんな物は捨ててしまえばいい」と。被災者は、泣いていた。

また、南木曾の災害ボラセンは、果物や飲み物など様々なことが「至れり尽くせり」の状態だった。もし、碧南が被災した場合に同じようなことができるとは思えない。一度行って見てよかった。

・角谷早苗さんより・・・レスキューストックヤードが支援に入り、うまく運営がされていた。

災害ボランティアセンターを実際に見たり、活動を通して経験をしてみるといいと思う。

③ボランティア活動保険への加入について

保険は年に1回の加入。碧南防災ボランティア連絡会に登録をしてあり、1年度の活動で1回も顔を出さない方は、対象外とする。保険代は連絡会が一部負担をしていく方向。

天災プランの保証が一番高いプランに加入をする。支払いについては、会計の角谷早苗さんと事務局との調整をしていく。

社協からも一人当たり200円を補助する。

【次回の打合せ】

日時：9月9日（火）19時00分～

場所：へきなん福祉センターあいくる 会議室2

内容：総合防災訓練の反省

【次々回の打合せ】

日時：10月14日（火）19時00分～

場所：へきなん福祉センターあいくる 会議室2

内容：